

# 府中町ごみ処理基本計画〔改定版〕

平成 28 (2016) 年度～令和 7 (2025) 年度

## 1. ごみ処理基本計画とは

廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき策定する計画で、ごみ減量・リサイクルの推進など、府中町における一般廃棄物(ごみ)の処理に関する基本的な考え方や目標、基本方針と施策などを定めた計画です。

### 基本理念

### 資源循環による環境負荷の低減

～ごみのスリム化へ みんなで取り組む循環型のまち あきふちゅう～

### ▶ 計画改定の趣旨

平成28年に策定した計画の中間見直しとして、ごみ処理の実績や社会情勢の変化を踏まえ、計画内容の見直しを行いました。

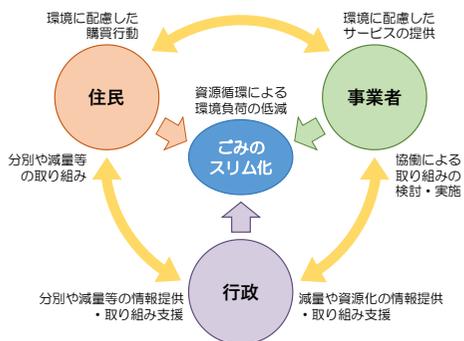
これまでの取り組みに加え、新たな課題に対する取り組みを進め、循環型社会の形成に向けた取り組みを総合的かつ計画的に推進します。

#### 《見直しの主なポイント》

- ・ 3Rを推進、特に優先して「リデュース」、「リユース」を推進します。
- ・ 新たな課題に対する取り組みを推進します。  
食品ロスの削減、プラスチックごみの削減
- ・ 協働による取り組みを推進します。
- ・ 計画の進行管理の徹底を図ります。

### ▶ 計画の推進体制

住民・事業者・行政が、ごみ減量を自らの問題として、それぞれの役割と責任を認識し、協働して、取り組みを推進します。



### ▶ 計画の進行管理

年次報告書により数値目標の達成状況・施策の進捗状況を公表し、廃棄物減量等推進審議会や住民・事業者からの意見や提案を踏まえ、継続的な改善を図ります。



## 2. 主な取り組み

基本方針	基本施策	主な取り組み
①排出抑制の推進	ごみを増やさない	リデュース、リユースの推進 プラスチックごみの削減
	家庭系ごみの減量	家庭系ごみ減量に向けた意識の向上 食品ロスの削減、生ごみの削減
	事業系ごみの減量	事業系ごみ適正排出の啓発、指導 事業者との連携によるごみ減量の推進
②資源化の推進	資源化に向けた意識の向上	3Rに関する啓発、環境学習の推進 雑がみ等資源物の適正分別、集団回収の推進
	事業者と連携した資源化の促進	事業者と連携した資源回収拠点の普及
	新たな分別品目の拡充	プラスチック類資源化の実施に向けた調査・検討など
③適正な処理・処分の推進	分別の適正化	適正分別・適正排出に向けた広報、啓発 事業系ごみ適正処理の啓発、指導
	処理体制、処理施設の整備	ふれあい収集の推進 新たな広域処理施設の整備に向けた調査・検討
	不法投棄対策、資源物持ち去り対策	不法投棄対策、監視体制の強化 資源物持ち去り対策、監視体制の強化
	適正処理・処分に必要な事項	家庭系ごみ有料化を含めたごみ処理手数料の適正なあり方の調査研究、災害廃棄物対策など
④地域協働による環境づくりの推進	協働による取り組みの推進	協働による啓発、環境学習の推進 住民団体、事業者との連携強化
	計画の進行管理	計画推進体制の強化 計画の進行管理の徹底

## 3. 数値目標

ごみ処理の現状を踏まえて、国や県の計画等で示された目標等を考慮して目標値の見直しを行いました。

数値目標	基準年度 H25 (2013)	最新年度 R3 (2021)	目標年度 R7 (2025)
① 1人1日あたりのごみ排出量	797 g	799 g 5.1%削減 4.9%削減	758 g
・ 1人1日あたりの家庭系ごみ排出量*	512 g	458 g 7.2%削減 17.0%削減	425 g
・ 事業系ごみ排出量	3,986 t	4,078 t 4.9%削減 2.7%削減	3,877 t
② リサイクル率	11.8%	21.2% 2.0pt増加 11.4pt増加	23.2%
③ 最終処分量	935 t	855 t 6.7%削減 14.7%削減	798 t

\* 集団回収量、資源ごみ量を除く。

# 私たち一人ひとりにできること

家庭や職場でのごみ減量・リサイクルの推進に向けた実践例

**ご家庭では…** | ごみとなるものを増やさないライフスタイルを定着させることが重要です。

## Reduce (リデュース)

### ◆食品ロスの削減

- 必要な食材を必要なだけ購入しましょう。
- 「てまえどり」を実践しましょう。
- 食材の「使いきり」、料理の「食べきり」を実践しましょう。

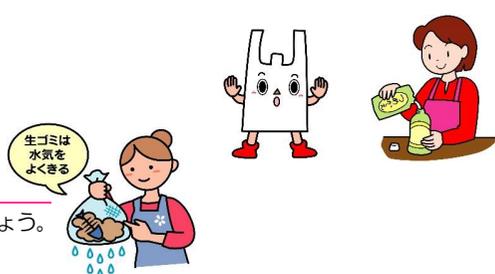


### ◆生ごみの減量

- 生ごみは水を切ってごみに出しましょう。

### ◆プラスチックごみの削減

- マイバッグ、マイボトルを使いましょう。
- 使い捨てプラスチックを使わないようにしましょう。
- ばら売りや詰め替え用品を選びましょう。



## Reuse (リユース)

### ◆くり返し使う、長く使う

- 長く使えるものを選びましょう。
- 衣服や家具などは手入れや修理しながら長く大切に使いましょう。



### ◆中古品、レンタル商品の使用

- リサイクルショップ等を利用しましょう。
- まだ使えるものはリサイクルショップやフリーマーケットを活用しましょう。



## Recycle (リサイクル)

### ◆分別の徹底

- 「家庭ごみの正しい出し方」にしたがってごみを分別しましょう。
- 雑がみ(包装紙、メモ用紙、お菓子の紙箱などの紙類)は、有価物(資源ごみ)に分別してリサイクルしましょう。



### ◆ごみの出し方

- 収集日を守って朝8時30分までにごみステーションに出しましょう。



**!** カラス被害や持ち去り等を防ぐためごみは当日の朝に出しましょう。

**職場では…** | 事業系ごみは、業種や業態により発生するごみは多種多様です。それぞれに工夫し、できる限りごみ減量に努めていくことが重要です。

## Reduce (リデュース)

### ◆食品ロスの削減

- 商品をつくる時は、原材料を無駄なく効率的に使いましょう。
- 小盛りメニューの提供や持ち帰り希望者への対応を積極的に実施しましょう。
- 量り売り等を実施しましょう。



### ◆過剰包装の削減

- 過剰包装をせず、簡易包装を促進しましょう。



## Reuse (リユース)

### ◆長く使える製品の設計

- リサイクルしやすい製品や長寿命の製品の設計等を心がけましょう。



### ◆長く使える製品の利用

- 材料の仕入れ時はくり返し使える容器を選択しましょう。
- ダンボール等の再利用に努めましょう。



## Recycle (リサイクル)

### ◆分別の徹底

- OA用紙や紙箱当の雑がみを分別してリサイクルしましょう。
- 複数のごみ箱を設置し、ごみの分別を促進しましょう。



### ◆積極的な自主回収

- 製造・販売等を行った製品等は可能な限り自主的に引き取りましょう。



## その他の取り組み

### ◆排出者としての責任

- 事業活動によって排出した廃棄物は、自らの責任において適切に処理・処分しましょう。

### ◆従業員に対する意識高揚

- 従業員に対して、ごみ減量・リサイクルに関する意識高揚を図りましょう。